にっしんのんびり村プロジェクト



[何のために?]

ねらいや効果

自然と共生した昔ながらの暮らし(古民家、里山・田畑の 再生、水・食糧・エネルギーの自給など)を体験し、自然か らの恵みに気付くことができる場所づくりをめざします。

関連する環境指標(詳細は資料編参照)

につしんのんびり村数、のんびり村の延べ年間参加者数





[何をいつどのように?] 具体的な進め方

1)南山のんびり村で始める

昔の生活の知恵の調査

南山のんびり村のむらづくり作業 収穫祭などの体験イベントの実施

南山のんびり村での経営手法の蓄積

A:市民主体·行政共働/B:行政主体·市民参加

21-25 26-30 年度

A **O · O** · ·

2) 昔ながらの暮らしを調べる

日進に古くから伝わる風習・伝説・言葉・歌などの調査

昔行われていた里山の管理・田畑仕事・水の管理の調査

3)のんびり村の充実と拡大

小屋づくりや古民家の移築などの建物の整備

のんびリブランドの開発と販売

南山のんびり村に続く適地調査と環境寄合等を通じた協力者探し

各小学校区への整備(順次整備)

A B ····**O**·**O**··

4)活動への参加者と体験利用者を増やす

先進地視察や里山講座の開催など活動参加者の掘り起こし

のんびり村の一般公開と里地体験講座など体験的利用の推進



市内の里地(里山・田畑)で各小学校区に1ヶ所、南山のんびり村



[誰が誰と何を?] 取組主体と関係者の役割

<u>取組主体</u> 市民団体(地域自治組織、環境パートナーシップ組織) 市民(活動に賛同する市民、里地所有者) 市(水と緑の課、産業振興課)

市(行政)

協力する里地所有者へ 優遇措置制度の整備 古民家移築などの実施 里山体験施設の整備 取組主体への支援

市民団体

プロジェクトの推進

市民(滞在者等を含む)

里地の提供(有償・無償) 活動への参加、専門分野 (農業等)での協力

事業者

のんびリブランド販売協力

教育機関

学習機会の創出

市職員

専門分野での支援



[補足は?]

備 考

注) : 取組主体としての役割、 : 関係者としての役割

にっしんのんびり村構想|

<のんびり村の整備内容>

- (1) 里山の再生: 竹薮の管理、間伐、炭焼き、シイタケ栽培など
- (2) 田畑の再生:放棄された田畑の再生、休耕田の活用など
- (3) 水辺の再生・雨水利用:井戸掘り、小川やため池の整備など
- (4) 自然エネルギーの活用:水車、太陽光、生物資源など
- (5) 冒険遊び場 (プレーパーク) づくり
- (6) 建物の整備:農機具小屋、デッキ、古民家移築など



南山のんびり村の様子

<のんびり村の体験講座>

- (1) 里山体験イベント
- (2) 農業体験イベント
- (3) のんびりフードイベント (昔ながらの料理を作り食べる)
- (4) 建物づくりワークショップ (小屋づくり、古民家の移築など)

<のんびりブランド>

- (1) 竹炭・竹酢
- (2) 野菜・米
- (3) 加工食品(味噌、漬物、季節のお菓子など)
- (4) その他のんびり村関連グッズ